

分科会からのリコメンデーション
分科会テーマ：水アカウンティングと情報プラットフォーム（FT4.10）
（仮訳）

水環境の危機は、主としてガバナンスの問題である。

- ・ 現在の成長パターンが続く場合、世界のほとんどの地域において危機は継続する。
- ・ 水資源の有用性は引き続いて減少し、これにより、人口増加、不十分な管理及び環境悪化の結果として、水によって提供される環境サービスは低下する。
- ・ 水環境に関する信頼できる情報の欠如は、時期を得たかつ適切な政策決定を妨げる。

地球的規模において、チャレンジは、

- ・ すべてのステークホルダーの自覚を促進する。また、水環境に関する責務への適合に必要な政治的意志を高揚する。
- ・ 持続可能な水環境達成に向けた政策形成のため、水アカウンティングに基づく適切なクライテリアを構築する。
- ・ 体系的な方法により、水環境の必要性に基づく水量・水質両方の多様な情報を、統合、構造化及び提供する。

これらにより、セッションのすべての参加者は推奨した。

- ・ 情報プラットフォームのアレンジ及び多様な規模の国際的パートナーシップの構築
- ・ 政策目標の形成における地方及び地域の特徴と文化的な背景の考慮
- ・ 水に政治的境界がないことによる水環境に関する政府間協力の促進